援 時 要 護者登 録 制

が始まり

りて、こうした災害時要援護者の がいます。 は情報収集や避難することの困難な などの中には、自分や家族だけで たとき、 市では、 (災害時要援護者と言います。 地域の皆さんの力を借

方

大規模な自然災害などが発生し 高齢の方や障害のある方

問合せ 報を地域の関係者で共有し、 立てる体制を築きます。 発生時の安否確認や避難誘導に役 することで、災害時要援護者の情 危機管理課危機管理係

制度」を開始します 支援を行う「災害時要援護者登録

台帳を提供する関係機関

町内会・自治会および自主防災組織/民

/羽村市消防団

支援を希望する方を名簿に登録 災害

> 福生警察署 生児童委員

> /福生消防署 / 友愛訪問員

災害時要援護者の登録

写しは、 生時に迅速な支援ができる体制を整えてお は、 くために活用していきます。 情報の守秘を約束した上で提供し、 者登録台帳に登録します。 市は、 災害時要援護者として支援を希望する方 登録申請書を市に提出してください。 平常時から地域の関係機関に個人 支援に必要な情報を災害時要援護 登録した台帳 災害発

ま

व

登録できる方

成員による手助けだけでは避難が困難で、 意できる方。 本人の情報を関係機関に提供することに同 災害が発生したときに自力または世帯の構 次の要件のいずれかに該当する方のうち、

登録申請

①65歳以上の方

②介護保険の要支援、 いる方 要介護認定を受けて

災害時要援護者

④その他援護を必要とする方 ③身体障害者手帳 保健福祉手帳の交付を受けている方 愛の手帳、 精神障害者

申請方法など

しくはパンフレットをご覧ください。 たパンフレット・申請書に必要事項を記入 7月1日号の広報はむらと一緒に配布し 申請してください。申請方法など、 詳

制度のイメージ



羽村市

日ごろの良好な 地域関係づくり

・ 災害発生時の 安否確認や避難支援

識で、 お互いに理解を深めてお きに必要な支援について など積極的に交流を図って、

んと行政との連携が欠かせません。 生命や貴重な財産を守るためには、 2関する連載記事を掲載していきます。 そこで今回から7回にわたって「防災 災害による被害から、 1人でも多くの 皆さ

地域の皆さんへ

神に基づく地域活動です。 地域の皆さんが共に助け合う「共助」の精 想されるときに、必要な情報を伝えたり、 で見守り、災害が発生したときや発生が予 安否の確認や一緒に避難したりするなど、 この制度は、災害時要援護者を地域の中

多くの方のご理解とご協力をお願いします。 任を負わせるものではありません。ぜひ、 されます。支援活動について、 災害発生時には、さまざまな事態が想定 皆さんに青

災害時要援護者の皆さんへ

けてください。普段からあいさつを交わす ちと、気軽に話ができる関係づくりを心が 成り立つものです。日ごろから近所の方た る限りの防災対策に取り組んでください。 まずは、 また、この制度は地域の助け合いにより 自らの安全を確保するために、でき 自分の身は自分で守るという意 いざというと



体験学習会

まゆから糸をひこう

から糸をひいてみませんか。 かる館内のガイドツアーも行います。 昔使われていた道具を使って、まゆ 羽村の養蚕やカイコのことがよく分

7 月 28 日 (土)

□午後の部…午後1時~3時 □午前の部…午前10時~正午

60人 (午前・午後各30人) オリエンテーションホール

※小学生以下は、 要です。 保護者の付添いが必

参加費

持ち物 タオル・エプロン

> 申込み・問合せ 7月3日火午前9時 から、電話または直接郷土博物館へ **5**558-2561



◀糸を引く道具 (ウシクビ)

▶体験学習会の様子

〜伝統文化ものつくり体験・多摩川製鉄体験塾より〜

統文化ものつくり体験・多摩川製鉄体 験塾」を行いました。 本の刀をつくりあげる体験学習会「伝 自分たちで集めた砂鉄から一

の工程を、写真や成果物で紹介します。 磨の様子など、刀ができるまでの一連 するほか、砂鉄集め、製鉄、 その体験塾でつくった日本刀を展示 鍛錬、

> 日 9時~午後5時 **時** 7月7日出~12月16日印午前

※7月16日月、 ※7~9月は午後6時まで開館します。 月は開館します。 9月17日(月)、 10月8日

オリエンテーションホール

入館料

問合せ 郷土博物館四558-25

6 1



『梅・羽村子ども体験塾

発掘調査体験」

発掘調査体験の参加者を募集します。

日

事前学習会

会 7 4 場 時 青梅駅から徒歩5分 青梅市民会館 7月29日闰午前10時~11時 (青梅市上町3

約1700年前の家の跡 の発掘調査を行います。 (堅穴住居

日 後3時 日本・3日金・4日出午前10時~午 時 7月31日火 8月1日(水)・2

会 場 町2丁目、 青梅市霞台遺跡 大門市民センター西側 (青梅市野 Ŀ

発掘品整理作業体験

文土器作りなども行います。 発掘した土器を洗います。 ほかに縄

> 午前10時~午後3時 時 郷土博物館(羽村市 8月7日火・8日水・9日休

ち4日以上参加できる方 校生で、発掘・整理体験8日間のう 市内在住の小学校4年生~高

※7月29日田の事前学習会は必ず参加 も一緒にお願いします) してください。(小・中学生は保護者

10人(先着順

参加費

※体験時の持ち物・服装などは、 学習会でお知らせします。 事前

申込み・問合せ 7月7日出~16日月 博物館へ四558-2561 午前9時~午後5時に、 電話で郷土

羽材にぎわい商品券 有効期限は

7月31日

(火)

用してください。 い商品券を持っている方は、 できなくなります。まだ利用していな 券」の有効期限は、 有効期限を過ぎると利用することが 市内共通商品券 7月31日火です。 「羽村にぎわい商品 早めに利

店以上の取扱い加盟店で利用するこ 「羽村にぎわい商品券」は市内の40

> シまたは羽村市商工会ホームページを 羽村市商工会などで配布しているチラ 詳しくは、 とができます。取扱い加盟店について こ覧ください。 市役所西分室2階産業課・

問合せ 羽村市商工会会555 2 1 1 **/ 産業課経済対策係** 6